

院内がん登録を活用した胸膜プラークをもつ肺癌患者の実態調査  
(国立がん研究センター) への既存情報の提供について

当施設で保有する既存情報を、下記のとおり提供しています。

1. 研究に関する事項

①研究課題

院内がん登録を活用した胸膜プラークをもつ肺癌患者の実態調査

添付資料：院内がん登録を活用した胸膜プラークをもつ肺癌患者の実態調査研究計画書

②研究代表者氏名

東 尚弘・新野 真理子

③所属研究機関

国立がん研究センター

④研究計画書に記載のある予定研究期間

2018年9月21日 ～ 2019年6月20日

⑤提供する試料・情報の項目

匿名化した院内がん登録2016年症例、肺癌患者さんの胸部CT画像と院内がん登録情報。

⑥提供する試料・情報の取得の経緯

提供する情報は、日常の診療の結果として発生したものです。

⑦提供方法

提供する胸部CT画像は、匿名化し暗号化ソフトの入ったCD-Rに入れて提供します。

⑧提供先の機関

研究機関の名称：国立がん研究センター

責任者の職名：がん対策情報センターがん登録センター長

責任者の氏名：東 尚弘

⑨当院責任者

責任者の所属：管理局業務部企画情報課

責任者の職名：企画情報課長

責任者の氏名：牧村 淳

対 応 表：一般的な手法では容易に利用・閲覧できない状態で管理します。

(外部接続のない病院情報システム内で、暗号化のうえ保管。)